

## 「小学生ラグビー交流会」

### 1. 趣旨

国立赤城青少年交流の家において、青少年の健全育成を図ることを目的とし、スポーツ交流会を開催することとする。

- スポーツを通して心身ともに健康な子どもを育成する。
- 地元団体と群馬県内外の小学生が互いに親睦を図り、生涯スポーツの基礎づくりに寄与する。
- 今後の競技技術とスポーツ精神を養う。

### 2. 事業の概要

#### (1) 期日

平成31年3月16日(土)～17日(日)

#### (2) 参加者

- ①参加対象 群馬県内外の小学生ラグビースクール(男子・女子)
- ②参加人数 <小学生>137名<指導者>41名<合計>178名  
群馬県内5チーム、埼玉県内2チーム

### 3. 企画運営のポイント

- ・4～6年生については、ラグビークリニックとAAP(あかぎアドベンチャープログラム)を実施し、ラグビースキルやチームワーク等の向上を図る。
- ・1～3年生については、親しみやすいタグラグビーを通して、他チームとの交流を図る。
- ・2日目のラグビークリニックについては、ゲスト講師として、パナソニックワイルドナイツの現役選手や元日本代表の選手達に指導していただき、基本スキルの向上を図る。

### 4. 講師

NPO法人ワイルドナイツスポーツプロモーション

- ・三宅 敬氏
- ・田仲 一正氏
- ・大塚 貴之氏

### 5. 日程

	午前	午後	夜
3月 16日 (土)	開会式 ラグビークリニック(4～6年) AAP(4～6年) タグラグビー(1～3年)	ラグビークリニック(4～6年) AAP(4～6年) タグラグビー(1～3年) 屋根付き広場にてバーベキュー	講演会(講師:大塚氏)
3月 17日 (日)	ラグビークリニック	閉会式	

## 6. 主な活動内容



「A.A.P」



「野外炊事」



「講演会」



「ラグビークリニック」



「タグラグビー」



「全員集合」

## 7. 成果と課題

### (1) 参加者アンケート結果 (チーム単位)

満足6 (86%)      やや満足1 (14%)      やや不満0      不満0

### (2) 参加者の声

- ・他のチームと一緒にラグビーをすることができて良かったです。
- ・いつもとは違う練習メニューで、コーチングも勉強になりました。
- ・A.A.Pでは、チームワークの大切さを感じました。
- ・コミュニケーションの取り方に関して、貴重なお話が聞けました。
- ・基本スキルを楽しく指導していただきありがとうございました。

### (3) 成果

- ①交流会に参加しようと思ったきっかけで一番多かったのは、「プログラムに魅力を感じたから」であることから、プログラムの内容は良かった。
- ②「ラグビークリニック」では、身に付けたいねらいが明確で、子ども達にとって基本スキルの向上を図ることができる良い機会となった。
- ③「講演会」では、大塚貴之氏 (先天性感音性難聴) から、『聞く』ではなく、『聴く (表情、仕草、気持ちを考える)』を大切にするなど、コミュニケーションの取り方について学ぶことができた。

### (4) 課題

- ・寒さ対策等、開催時期を検討する。

担当 企画指導専門職 田村 文明